

公民館報 新習志野

開館 30 周年
祝

公民館報 / 新習志野

編集 / 館報編集委員会

発行 / 新習志野公民館

指定管理者 株式会社オーエンス

習志野市秋津 3-6-3 TEL 453-3400

<http://sinnara-kominkan.net/>

新習志野公民館の「復活」を!!

＊ 指定管理 3 期目を迎えて ＊

昨年10月の習志野市教育員会会議において弊社株式会社オーエンスが引き続き新習志野公民館の指定管理を受けることに決定しました。平成27年に習志野市初の指定管理公民館として新たな一歩を踏み出してから3期目を迎えます。指定管理を受けた1期目2期目は、手探り状態ではありながらも、地域に寄り添い、共に成長する公民館を目指して日々研鑽を積んでまいりました。地域の方々の熱意とパワーのもと、「市民文化祭」「海辺のコンサート」「新習ふれ愛まつり」などで大勢の人々が集い、大いに盛り上がりました。まさに新習志野公民館が、地域が活性化する拠点となったといえましょう。

しかし、新型コロナウイルスが大きな影響をもたらしました。各サークルの中でやめていく会員の方が多く見られ、解散を余儀なくされた団体もいくつかありました。また、今年3年ぶりに開催

した市民文化祭においても、感染対策のためとはいえ、参加団体はいつもの半分に減り、こじんまりとしたものになりました。それでも、少しずつではありますが、公民館に活気が戻ってきています。11月には「海辺のコンサート」、1月には「新習かるた大会」を再開しました。現在は3月の「新習ふれ愛まつり」に向けて着々と準備を進めています。

管理指定3期目を迎えるにあたり、大きな目標は、新習志野公民館の「復活」です。コロナ前に比べ、この公民館を支えていただいている地域の方やスタッフも少しずつ交代してきています。これからは新しい仲間と一緒に、今まで築き上げてきた輝かしい実績を踏まえ、感染症の予防対策を考慮して新しい形の公民館を築き上げていきたいと考えます。

新習志野公民館長 平山 宣尚



写真提供 秋津在住 中村 清和氏

サークル探訪

★男の料理★ 料理



「男の料理」は、公民館主催の料理教室参加者の有志が平成5年に立ち上げました。コロナ禍で活動を休止していましたが、昨年5月から第1土曜日に再開しました。9時に調理室に集合、数人ずつの班に分かれ午後1時まで、料理に造詣の深い会員（先生）に作っていただくレシピに従って調理し、できあがったご馳走を賞味し、皿洗いと後片付けをして散会します。

現在会員は11名、後期高齢者が大半で一番若い会員は65歳です。包丁やフライパンの使い方、材料のさばき方、お皿への盛り付け方などが身に付き、家では主婦の優秀な助手になれます。

公民館調理室以外に、5月はバーベキュー、11月には芋煮会を、香澄公園野外炉でビールを飲みながら楽しめます。

月1回の集まりですが、調理実習を通じて人間的な交流も生まれ、会員各位の多様な人生経験を知るのも楽しいことです。

食べる楽しみは一生続けられます。料理の技を身につけることでその楽しみが一層増すのではないのでしょうか。入会希望の方、お待ちしております。年齢制限はありません。第1土曜日午前9時から午後1時、会費は月500円です。



完成！
いただきます。

サークル連絡協議会

会長 稲田 宣英

コロナ禍も4年目に入ろうとしています。サークル連協もその影響を受け文化祭が中止となってしまうしました。しかし、昨年10月、やっと展示会及び発表会をすることができました。

新習志野公民館の文化祭は、前伊藤会長の熱心なパワーが大きな支えとなっていました。その後任として引き受けた私は、83歳と高齢にて、前会長のように活動できるのか、と思いましたが、コロナ禍の中、平山館長、関吉さんに助けられ、小規模な文化祭を行うことができました。今後も協力をお願いする次第です。

コロナでマスク生活が強いられ、集合できない状態です。サークルも減少気味です。マスクを外し明るい挨拶ができる日を待ち望んでいます。サークル会員の高齢化も進んでいますがいつまでも元気でがんばりましょう。



文化祭では、発表部門、
展示部門に分かれてお
披露目しました。

開設当初の新習志野公民館は・・・



30年前に新習志野公民館ができた頃のお話を初代館長中村克子様よりいただきました。

皆さんの知らない初期の頃のことです。建設地が秋津だったため、秋津公民館となる予定でした。しかし、秋津・香澄両地区を視野に入れていたので、新習志野公民館という今の名称に落ち着きました。その証として、トンボがたくさん飛んでいる秋津を表現した彫刻が正面玄関左側にあります。(彫刻家 石橋 亘作[暢]) 石橋先生の言葉によれば「秋津は、とんぼの古名でもあり、日本の古称秋津潟に由来している」とのことです。

「市民にとって使いやすく機能的な公民館」を目標に、事務室は誰が入ってきたかがわかるように中央に、幼児室は安全第一、太陽があたり事務室に近い場所で、出入り口・トイレ手洗い・遊具は幼児サイズを重視しました。ロビーは利用者の交流の場、連絡機能設置・センスの良い雰囲気。(ウ

イリウム・モーリスのタペストリー・市内で活躍する画家の作品の展示。椅子、テーブルに配慮) 破棄寸前だった、習志野市で唯一の象牙の鍵盤ピアノを、1階ロビーに運び、度々、演奏会を開き地域の音楽家も育成しました。(文化祭のロビーコンサートで今でも活躍)

実は当初、3階建てを要望していました。総合文化施設として多機能な公民館を目指し、工芸室、展示室、小ホールなどを考えていましたが、予算と地盤が軟弱という理由で3階建てにはなりませんでした。

新公民館として主催事業では、全国視聴覚連盟の会長にVTRの撮影方法の指導を受け、新しい街を知り、記録に残す8ミリの講座、音楽祭、文化祭などを撮影、映写し紹介をしました。また、世界の女性の状況を学ぶために著名な評論家、国の外郭機関の講師も招き、女性問題の示唆を受け学習を広げました。私は皆さんと共にふれ合い、語り、学ぶことが喜びでした。

写真提供 中村克子氏



正面玄関 石橋 亘作「暢」



おめでとうございます！

県展賞<工芸の部>受賞

真鍋 道先生
(木彫はなみずき 講師)

サークル「木彫はなみずき」は第1・3水曜日
午後1時～活動しています。会員募集中



木彫人形「余韻」



コロナ禍前のいも煮と
グランドゴルフの風景

新習ふれ愛ネット副議長

岩村 行枝

芋煮会とは

秋になると、私の故郷(山形)では老若男女問わず週末、屋外(河川敷や炉を作れる小高い丘や山)や屋内(旅館やホテル等)で芋煮三昧となる。最近では各地の季節風物詩の一つとなった観がある大釜の芋煮をショベルカーですくっている様子が映し出され、芋煮もメジャーになったものだと感慨深い。

さて、公民館の子ども行事として、いも煮が始まってから10年以上経つ。何故続いているのかと改めて考えてみると、自分たちで(子どもを含め)芋の皮をむき、こんにやくをちぎり、長ネギを切る等調理し、外で味わう自然の旬の味をいただける貴重な体験学習の場だからではないだろうか。

このコロナ禍の3年間、実施できないでいるが、是非来年は、外で子どもたちに体験し、味わってもらえたらと切に願う。

☆新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、事業の中止、内容の変更をする場合があります。最新の情報をホームページ、広報習志野、チラシ、電話等でご確認ください。

H P <http://sinnara-kominkan.net/>
TEL 047-453-3400

3年ぶりに開催されたいも煮とグランドゴルフ。

今回はグランドゴルフだけになってしまいました。来年こそはみんなでいも煮会を楽しもうね。



芋煮レシピ

【材 料】

里芋 長ネギ 牛肉 (適度に脂身があったほうがよい) お好みでごぼう、きのこ類

【味つけ】

しょうゆ、砂糖はすき焼き風で甘め、酒は多め

【作り方】

- 1) 里芋は皮をむいてから大きめに切る
こんにやくはちぎる
長ネギは斜めに長く切る
牛肉は食べやすい大きさにちぎる
- 2) 水から里芋とこんにやくを入れて煮る
- 3) 里芋がやわらかくなったら牛肉を入れる
- 4) 肉の色が変わったら味付けし長ネギを入れる



編集委員のつ・ぶ・や・き

「ご本人確認のためにマスクを外してください。」
申請したパスポートを受け取る直前、単調な事務手続きの中で、一瞬ためらう自分を発見してしまった。
マスク着用ルールが緩和され、マスク無しでゴミ出しに行く日も増えた。早く外したいはずなのに、外すことへの躊躇がある現実。

10年用パスポートを手にして、これからの10年に思いを巡らせた。どこかの国のスタンプが頭をよぎり、マスクの躊躇はとんでいった。

K.K

この館報は公民館にも置いてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

